

育成センターだより

編集・発行 千曲市少年育成センター
事務局：千曲市教育委員会 生涯学習課内
お問い合わせ：TEL 273-1111 内線 4113

【児童・生徒の教育相談】

- * 相談日・時間
土・日曜日及び祝日を除く毎日
AM9:00～PM5:00
- * 場 所
市総合教育センター内（埴生中学校敷地）
教育相談センター
電話相談・面接相談 273-5105（直通）
(秘密厳守)

【青少年の生活相談】

- * 相談日・時間
原則として月・水・金曜日とします
AM9:00～PM4:00（要・予約）
- * 場 所
千曲市役所（新庁舎） 4階
少年育成センター（生涯学習課内）
電話相談・面接相談 273-1111（内線 4113）
(秘密厳守)

今月の家庭の日 3月21日（日）

3月は子ども達が進級、進学を控えている月です。子どもが希望を持って新学期を迎えられるよう、良いところを認めるなどして子どもと語り合い、励ましていきましょう。

メールでも相談をお受けします

（24時間受付）

[E-mail : youth@city.chikuma.lg.jp](mailto:youth@city.chikuma.lg.jp)

相談員がメールでお答えします。
(秘密厳守)

巡回日誌から

更級地区少年補導委員

新型コロナウイルスが猛威を振るっているなか、9月から活動を開始しました。

今年度は、市の巡回車が使用できないため、月2回ほど巡回拠点を絞って徒歩にてパトロールを行っています。

更級地区を受け持つ3人の補導員は全員新任のため、初回の佐良志奈神社周辺の巡回には会長に同行していただきました。

この日は、子ども達の帰宅時間前のため神社内は閑散としていましたが、会長から子ども達への声かけの方法や公衆トイレなど建物周辺に危険なものがないかなど、パトロール上の留意点についてアドバイスを受けながら巡回しました。

子どもの頃、今は閉鎖されている洞窟内（飲食店や神社等があり、人々の往来が多かった）を探索したり、野球をしながら日が暮れるまで遊んでいたことを思い出します。

今日は、小学校周辺のパトロール。日頃、コロナ禍の影響で子ども達が外で遊んでいる姿が見られず、寂しい思いをしていましたが、この日は父母参観が終わった直後のため、大勢の子ども達が校内に残っており、元気に挨拶を交わしたり、親とともにボール遊びに興ずるなど、おもいきりグラウンドを走り回っていました。

地域行事が相次いで中止を余儀なくされ、子ども達が楽しみにしていた「どんど焼き」も地域によっては中止となり、寂し気な子ども達を思うと、一刻も早いコロナウイルスの終息を願うばかりです。

当区の小学校は、各学年1クラスの小規模校ですが、「地域の子どもは地域で育てる」のもと、育成会のほか「安全見守り隊」や「親父の会」等が、登校時、子ども達に同行し安全を確保したり、学校の行事に積極的に協力したりするなど、ボランティア活動が盛んに行われています。

今後も、地域の人たちに支えられ伸び伸びと逞しく育っていく子ども達を、温かく見守っていききたいと思っております。

第3日曜日は家族ふれあう「家庭の日」 増やそう会話、つくろう思い出！

— 「おはよう」と挨拶かわし増す笑顔 —

～育成センター会議より～

☆1月18日に定例補導委員会を開催する予定でしたが、コロナウイルス感染拡大のため中止とし、各補導委員様には、以下の事項等について冊子のみ配布いたしました。

1. 11月強調月間（チェック活動実施状況）の報告
 - ・書籍雑誌販売店、カラオケボックス、コンビニエンスストア、ビデオ販売・レンタル店、スーパーマーケット等を見回りました。
2. 声かけ事案の認知状況、不審者等の情報（ライポくん安心メールより）について
 - ①声かけ事案の認知状況
 - ・千曲市は11月末の状況で、10件認知されています。
 - ②ライポくん安心メールより
 - ・11/6 15:50頃、屋代地籍において、下校中の小学生が、不審な男性に後をつけられる事案。
 - ・11/25 16:00頃、倉科地籍で、下校中の女子中学生が男性の運転する車両に後をつけられる事案。
 - ・12/21 16:40頃、杭瀬下地籍の路上において、下校中の女子生徒が不審な男に行く手を遮られた後、「そっち通れば良いじゃん」と声をかけられる事案。
 - ・12/22 16:00頃、戸倉地籍の駐車場において、小学生が、不審な男性から「俺の友達に強盗がいる」「刃物を持って銀行に行けばよかった」と声をかけられる事案。
 - ※12/28 行為者が判明し、解決。
 - ・1/25 16:30頃、戸倉地籍において、小学生が不審な男性から「顔を写さないから写真を撮らせてよ」と声をかけられる事案。
 - ③令和2年12月末までの声かけ事案発生状況（子供） ※千曲警察署 生活安全課資料より
 - ・特に午後4時～5時が多い。小学生が多い。道路での声かけが多い。6月が多い。水曜日が多い。



補導日誌から



《ショッピングセンター・コンビニでの環境チェック》 11月17日（火） 3:00pm～4:00

どこの店舗も年齢確認や成人表示等適正に行われていました。一部コンビニでレジの奥にたばこがあり、店員以外手にとることができないためか、未成年には販売しないという表示がなかったため、表示していただくようお願いしました。また、まんががらみの成人向雑誌が入ってきてしまうとのことで、何冊か店頭に並んでいました。立ち読みは大半大人であるが、たまに小学生が成人雑誌を見ている姿をみつけた時には、声をかけるようにしているとのことでした。引き続き協力していただくようお願いしてきました。

《本屋・コンビニでの環境チェック》

11月18日（水） 3:00pm～4:00

最近、どの店でも万引き等の案件がなく、店の努力と警察官の指導で問題がなさそうでした。子どもだけの来店も非常に少なくなっているようです。また、未成年の飲酒及びタバコはやらなくなっているとのことでした。

《本屋さんでの環境チェック》

11月19日(木) 3:00pm~4:00

書籍、ビデオ等を扱っているが、有害図書等は扱っていない。営業時間は夜 10 時までであるが、南側にあるゲームコーナーは、中学生は 7 時まで、高校生は 8 時までとなっている。夜間帯に店前の駐車場を徘徊している子どもは見かけない。ただ、カラオケボックスの近くでは見かけることがあるとのことでした。

だれもない公園で！！

12月3日(木) 3:00pm~3:45

上徳間公園の時間内の利用者はいませんでした。隣の伊勢社もだれもいませんでした。公園のトイレもきれいでした。東屋のテーブルに遊びで使った砂がおいてありました。また、ベンチに青い手袋が一組おいてありました。穴があるので捨てていったようです。お宮にはイチョウの木があり、枯れ葉が積もっていました。よく見ると銀杏が落ちていました。どんぐりも落ちていて、遊びに使っているだろうなと思いました。土俵もありましたが、使っている様子はありませんでした。お宮の枯れ葉の量は結構多いので、火を付けられたら危ないなあと思いました。

児童センターで！

12月4日(金) 3:00pm~4:00

須須岐水神社では、小学生が帰る所で、信号の所に 30 名位子ども達がいきました。気をつけて帰るよう話しました。児童センターでは、体育館に机が並べてあり、教室として使っていました。先生に聞いた所、コロナで三密にならないように、間を開けなければならないので教室にしているとの事でした。子ども達は、寒かったけれど、校庭で元気に遊んでいました。コロナの早い終息を願います。

さみしい大頭祭！

12月10日(木) 3:00pm~4:00

大頭祭特別巡回ということで、八幡神社へ出向きました。行列の出発地である斉の森神社まで行きました。行列に先行して、八幡神社境内まで戻りました。例年だとたいへんな賑わいだそうですが、今年はコロナのため、行事の規模を大幅に縮小したため、人出はなく、沿道の家の人達が火を焚いて行列を見送るくらいでした。境内の出店は 10 軒ほどありましたが、子どももほとんどおらず、閑散としており、声をかけることもなく、帰途につきました。

子どもは元気だなあ！

12月17日(木) 3:20pm~4:00

三本木公園には、子ども達 12 人が遊んでいました。日が暮れかかった寒い中、コマ遊びをしたり、マスクをしながら手袋もはめずに、素手で雪合戦をして遊んでいました。ですから、補導らしい指導は必要ありませんでした。今日は 5 時間授業で早く下校できたので、ここに来たとの事でした。7 人位の子供達に学校の様子等を聞かせてもらいました。『子どもは元気だなあ』と、つくづく痛感した日でした。

先生と懇談！

12月17日(木) 3:00pm~4:00

東小学校で校長先生と教頭先生と懇談を行い、情報交換をしました。今日は、昨日の雪が積もっており、朝から雪かきに追われていると登校した児童が手伝ってくれたとの事です。コロナ禍での環境(年間計画の縮小、友達との距離をおく、給食では話をしない等)の中、先生方頑張っているとの事でした。コロナに負けず頑張ってください。補導委員の活動や地域の話など、有意義な懇談ができました。お互い情報交換ができるようお願いしました。

～わたしのゆめ～

子ども達が、粘り強く意欲的に取り組んでいくためには、夢や目標をもち、その達成に向けて取り組むことが何よりも大切です。今の子ども達には夢がない、と言われていています。そんな子ども達が、どんな夢をもち、どのように立ち向かっていこうとしているかを紹介합니다。

「 将来の夢 」 五加小学校 6年 池田 悠人

ぼくは、料理を作ることが大好きです。母が仕事でいない時に、姉と自分のお昼を一人で作ることもあります。野菜いためや焼きそば、ぎょうざ、チャーハンなどを作った時は、「おいしかったよ。」と、家族が喜んでくれました。

だからぼくの将来の夢は、コックになることです。料理の学校に通って、基本的なことをしっかり勉強し、いつかは自分のお店を出して、色々な人に料理を食べてほしいです。そのために、高校生になったらお弁当を自分で作りたいと思います。今から楽しみです。

「 私の夢 」 八幡小学校 6年 長谷川 結花

私はもともと服が好きで You Tube で着物やドレスのファッションショーを見ていました。そこである動画を見つけました。デザイナーさんが型紙から作って1枚のかっこいいジャケットになるまでの動画でした。私はこの動画を見てファッションデザイナーになりたいと思いました。デザイナーになるためにファッション雑誌を見ています。でも「この色とこの色はNG」「このトップスとベルトの組み合わせは細見え」とかいっぱいあってすごく難しいです。デザイナーになったら自分のブランドを持ち、たくさんの人にその服を着てもらいたいです。そして何より、家族や友達に着てもらいたいです。

「 自分の将来に向けて 」 戸倉上山田中学校 2年 中澤 元希

私の一番好きな教科は、数学です。そのため、大学へ進学して数学を深く学んでみたいと思っています。そして、将来は大学で得たものを活かせる職業に就きたいと考えています。しかし、それがどのような職業なのかは、今はあまりイメージがわきませんが、より良い学びを得て、納得のいく職業に就くためには、今の努力が大切だと思います。来年度からは最高学年として学校をリードしていく立場になります。また、高校受験も控えています。自分の将来の為に、生徒会のことや学習面で今できることを、精一杯頑張っていきたいと思っています。

「 私の夢 」 戸倉上山田中学校 2年 金子 華寧

私の夢は、人の役に立つことができ、自分が仕事をしていて楽しいと思う職業に就くことです。今、私はこれになりたいという具体的な職業がありません。しかし、いつかは自分がやりたいと思う職業が見つかると思っています。そのため、私は今の努力が未来の自分につながると信じ、学習を積み重ねたり、部活動で心身を鍛えたり、生徒会役員として全校のために活動したりしています。いつかやりたいと思った職業に就けるように、これからも日々努力し続けていきたいです。